

すばしり



小山町立須走中学校 学校だより 第10号

令和7年1月28日(火)発行

学校教育目標

感性豊かに
学び合い 認め合い
共に高め合う生徒



須走中公式HP

年頭にあたり 3学期始業式

新しい年を迎え、今日から令和6年度のまとめをし、一つ上の学年、令和7年度に向けた準備を進める最終ステージがスタートしました。今年は、巳年です。巳年は、蛇が脱皮をすることから、復活と再生の年、また「巳」を「実」にかけて実を結ぶ年になるとも言われています。生徒の皆さんの充実した一年になることを期待しています。

さて、正月の風物詩、217.1kmを走破する箱根駅伝で今年も様々なドラマが生まれ、青山学院大学が新記録総合優勝と2連覇達成で幕を閉じました。メディアでは活躍した選手や優勝チーム、監督がクローズアップされる箱根駅伝ですが、この大会を主催し、支えているのが「関東学生陸上競技連盟（以下学連）」であることは意外と知られていません。学連の役員は現役の大学生です。役員は各大学の授業が終わってから事務局へ集まり、学連幹事のもとに役割分担されたスタッフとともに、それぞれの業務を進めていきます。大会当日の運営はもちろんですが、何よりそれまでの準備に膨大な労力と時間がかかるのです。関係各機関への挨拶から始まり、綿密な打ち合わせや調整、大会プログラムの作成等を行っています。関係各機関とは、テレビ中継をするテレビ局、選手の安全を確保する警視庁や神奈川県警、報道機関、審判依頼のための陸上競技協会、中継所や近隣住民など多岐に渡ります。

また、テレビ画面を見ているとなかなか気付きませんが、選手コールをしているのも学連の役員です。そして、中継所で倒れ込んだ選手を抱えているのも学連の役員、黄色いウェアを着て沿道で選手に背中を向けて観客を制しているのも学連の役員や本選に出場できなかった約3000人の各大学の選手たちなのです。選手への声援はあっても走路員への「頑張れ！」はありません。走れなかった悔しさを抱えながらも、決して走っている選手を見ることなく、選手の安全確保という走路員としての責務を果たしているのです。

箱根駅伝の裏側にはこのような学連の见えない力があるからこそ、選手が輝けるのです。決して表には出ず、陽には当たらない存在かもしれませんが、なくてはならない重要な組織です。

皆さんの中にも学級や学年、委員会や部活動において、見えないところで仲間や先輩後輩を支え、力になっている人がたくさんいると思います。そういう仲間の存在を忘れず、これからも感謝の気持ちを持ち続けてほしいと思います。

令和6年度も残りわずか50日です。自分の夢・志・目標に向かうとともに、須走中のすべての仲間と互いに認め合い、有終の美を飾ることのできる3学期にしていきたいと思います。 校長 芹澤 博一



3学期の抱負



私は、2学期に目標としていたことがあります。それは「傾聴力」です。将来、社会に出た時に、話を一度聞いただけで理解できるようになるために、普段から意識して生活を送りました。

そして、3学期は「発信力」を身に付けたいと思っています。私は、社会人になった時に、職場で自信を持って自分の意見を発信することが大切だと思っています。そのためにも、2学期に意識した「傾聴力」を生かして様々な人の意見に

耳を傾け、自分の意見をしっかりと持ちたいと思います。そして、日頃から「発信力」を意識して、たくさん挑戦する3学期にしたいと思います。

私は、後期から生徒会書記を務めています。全校生徒の前に立つ機会が増え、新しいことに挑戦することが多くなりました。須走中学校がもっとよい学校になるのにはどのような企画がよいのかなど、少しでも力になれるように頑張っています。しかし、まだまだ先輩方に頼ることが多く、自分から発信することができていません。そんな自分の殻を破るためにも、3学期は生徒会の中でも積極的に発言すること、先輩方から何かを言われる前に、自分で考えて行動することを意識したいと思います。

また、勉強面では授業中に積極的に発表できなかったり、グループの活動でも友達に頼ってしまったりすることがありました。そのため、授業においても、堂々と自分の意見を発表していきたいと思っています。

3学期は、2年生なる前の準備期間です。今までの自分より一歩でも前に進めるよう、「発信力」を中心に、様々なことに失敗を恐れず挑戦していきたいです。

1年生代表 助川 夢芽 さん

私が、3学期目標としていることは3つあります。1つ目は部活動です。私は女子バスケットボール部に所属しています。今のチームでバスケットボールをできるのはあと約半年しかありません。その中で、私が一番大切にしたいことはチームワークです。そのためには互いに声を掛け合ったり、協力してプレーをしたりすることが大切だと思います。残り少ない時間で、チーム全員が楽しめるように副部長として、自分にできることを増やして頑張りたいです。

2つ目は勉強です。4月からは受験生になるので、自分の夢や進路を確実に決めていきたいです。苦手教科を主に、自習室や自主勉強で復習して、テストの点を少しずつ上げていきたいです。学年末テストの前は、早めに課題を終わらせて、自分に合った勉強方法を探して効率よくできるようにしたいです。

3つ目は、趣味を増やすことです。今、集中して取り組めるような趣味は特にありません。だから、たくさん趣味を見つけて楽しみを増やしたいと思っています。いくつかの趣味があれば、将来の選択肢が増えたり、夢につながったりすると思っています。

3学期は、自分のよさを生かして、学校をさらによくしていける存在になりたいです。自分だけでなく、家族や先生、友達に支えられていることを忘れずに、感謝の気持ちを持って生活していきたいです。

2年生代表 山本 芽依 さん



僕が3学期に頑張りたいことは2つあります。1つ目は、受験に向けた準備に全力を注ぐことです。年が明け、いよいよ高校入試が目前に迫ってきました。入試が近付いてくると、焦りや不安が出てきます。そんな状況になってもすることは、学習以外ありません。受験生は、1日に何時間でも勉強しなければなりません。3学期は、勉強に取り組む最後の期間です。志望校に合格するために、勉強時間に1分1秒でも長く取り組もうと思います。また、受験には、学力検査と面接試験があります。面接では、コミュニケーション能力や対応力が試されます。個人面接・集団面接のどちらにも、難しいところがあり、練習が必要です。そんな面接試験ですが、2つの面接には共通していることがあります。それは、日常生活の姿勢が大きく影響することです。例えば、敷居を踏まないようにしたり、語先後礼をしたりと、規則正しい姿勢が大切です。そこで、自分の生活を改めて見直し、整えていきたいと思っています。

2つ目は、クラスのみなど時間を充実させることです。中学を卒業すると、みんなそれぞれの進路に進んでいきます。自分は、中学校入学時に須走に転校してきました。人見知りな自分は、初めて会う人と話をすることが苦手で、とても不安でした。しかし、クラスの仲間との時間を過ごしていく中で、少しずつ、自信を持って仲間と話すことができるようになりました。一方で、クラスの仲間について、まだ知らないこともあります。卒業までの残された期間で、仲間との関わりをより深め、一つでも多くの思い出を『そうぞう』したいと思います。

あっという間に過ぎていく3学期。仲間との時間もあとわずかです。充実した3学期になるよう、仲間と過ごす今の時間を大切にしたいです。

3年生代表 久保 勇人 さん

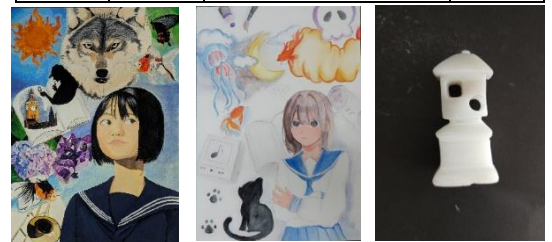


努力の成果!! 表彰集会 1/29 (水)

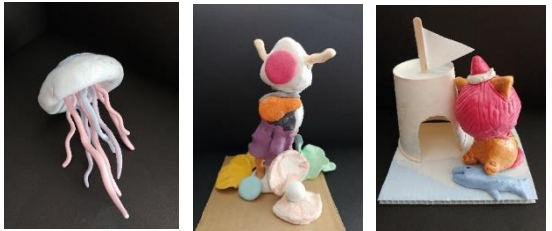
小山町美術展 書き初めの部 特選	後藤 遙那
小山町美術展 書き初めの部 特選	佐藤 心春
小山町美術展 書き初めの部 特選	高田 美空
小山町美術展 書き初めの部 特選	中村 大晟
小山町美術展 書き初めの部 特選	内尾那由汰
小山町美術展 書き初めの部 特選	中村 百佳
駿東地区紙上美術展 書写の部 入選	杉山 愛奈
駿東地区紙上美術展 書写の部 入選	安藤 瑠音
駿東地区紙上美術展 書写の部 入選	柴田 仁菜
県児童生徒紙上美術展地区審査会 絵画の部	後藤 遙那
県児童生徒紙上美術展地区審査会 絵画の部	小熊 杏珠
県児童生徒紙上美術展地区審査会 絵画の部	中村 大晟
県児童生徒紙上美術展地区審査会 立体の部	鈴木 健冬
県児童生徒紙上美術展地区審査会 立体の部	中上愛花音
県児童生徒紙上美術展地区審査会 立体の部	柴田 仁菜
県児童生徒紙上美術展地区審査会 立体の部	井方 陽子
県児童生徒紙上美術展地区審査会 立体の部	室伏香乃愛
県児童生徒紙上美術展地区審査会 立体の部	内尾那由汰
県児童生徒紙上美術展地区審査会 デザインの部	中村 百佳
小山町美術展 立体の部 入選	渡邊 優志
小山町美術展 立体の部 入選	山口 瑛士
小山町美術展 立体の部 入選	湯山 乃愛
小山町美術展 立体の部 入選	山本 芽依
小山町美術展 立体の部 入選	佐藤 心春
小山町美術展 立体の部 入選	岸野 安那
小山町美術展 立体の部 入選	木村 巴南
小山町美術展 立体の部 入選	高橋可夢偉
小山町美術展 立体の部 入選	井上 和奏
小山町美術展 デザインの部 入選	高田 美空
瀬戸市文芸発表会 (俳句) 入選	柳田 幸世
瀬戸市文芸発表会 (俳句) 入選	水杉 紀音
瀬戸市文芸発表会 (俳句) 入選	佐久間優大
瀬戸市文芸発表会 (俳句) 入選	蓑島 眞白
第33回O I F A英語スピーチコンテスト 最優秀賞	渡邊 心陽
第20回小山町周回コース駅伝大会 中学生女子の部 優勝	女子バスケット部A
第20回小山町周回コース駅伝大会第2区区間賞	佐藤 心春
第20回小山町周回コース駅伝大会第3区区間賞	山口菜々香
第20回小山町周回コース駅伝大会第4区区間賞	嶋田 悠希
第20回小山町周回コース駅伝大会第5区区間賞	稲葉 莉野

百人一首大会 1/6 (月) 結果表彰

グループ	年組	名 前	枚数
A	2 B	助川 寧音	56
B	2 B	佐藤 心春	47
C	2 B	水野慶次郎	36
D	2 B	日下部 花	36
E	1 A	井方 陽子	38
F	2 B	吉田 乃壱	66
G	2 B	尾中 海音	32
H	3 A	都筑 大空	22
I	1 A	千田小瑚呂	24
J	1 A	中上愛花音	23
J	2 B	岸野 安那	23
K	2 B	湯山 乃愛	26
L	3 A	水杉 紀音	30
M	2 A	齋藤奈津希	39
N	2 B	稲垣 湧心	20
O	2 B	小山田勇太	24
P	2 A	阿部 優也	31
Q	1 A	宇佐美 慧	60



地区審査会出品作品 左から後藤さん 小熊さん 鈴木さんの作品



『想像の生き物』 左から柴田さん 中上さん 井方さんの作品



英語スピーチコンテスト最優秀賞
渡邊心陽さん

周回駅伝2区区間賞
佐藤心春さん



2月の行事予定 今後変更・追加することもあります

日	曜	行 事	給食	日	曜	行 事	給食
1	土			15	土		
2	日			16	日		
3	月	こども園交流行事（1年） 中央委員会 放課後学習①（1・2年）	○	17	月	相談員	○
4	火	私立高校入学試験 SC	1・2年	18	火	公立高校出願（～20日） 部活なし 放課後学習会 SC	○
5	水	私立高校入学試験 相談員	1・2年	19	水	学年末テスト1日目 SSW	○
6	木		○	20	木	学年末テスト2日目	○
7	金	漢字検定	○	21	金	P T A運営委員会・現新理事会 SC	○
8	土			22	土		
9	日			23	日	天皇誕生日 英語検定二次試験	
10	月	相談員	○	24	月	振替休日	
11	火	建国記念の日		25	火	集金日 専門委員会 SC	○
12	水	生徒集会	○	26	水	学年集会 公立高校志願変更受付（～5/27）	○
13	木	新入生入学説明会	○	27	木		○
14	金	私立高校合格発表	○	28	金		○

※ 来校日 SC：スクールカウンセラー SSW：スクールソーシャルワーカー 相談員：子ども相談員

※ 部活動終了時刻は16:15 完全下校は16:30です。

進路実現に向けて

1月15日（水）に3年生は高校入試の面接試験に向けた練習を行いました。本番さながらの緊張感のもと、どの生徒も一生懸命自分の思いを伝えていました。待合室で出番をじっと待つ姿、面接後の安堵の表情などに、今まで味わったことのないような緊張を経験した様子うかがえました。練習の成果が実を結ぶことを願っています。

～3年生面接練習～



校長先生が面接官に

集団面接の様子

毎日のありがたさをかみしめて
～給食員さんに感謝する会～



1月24日（金）に給食員さんに感謝する会が行われました。会では生徒一人一人が書いた感謝のメッセージが給食員さんに手渡されました。